

	アメリカ	イギリス	フランス	ドイツ	東欧	ソ連邦
1945	トルーマン(民、45-53) 47 タフト・ハートレー法 (ワグナー法廃止、労組規制) ※マッカーシズム リベラル狩り・赤狩り～54頃	アトリー(労、45-51) 「ゆりかごから墓場まで」	46-58 第四共和政	48 ベルリン封鎖 (-49) 49 ドイツ連邦共和国 建国	49 東独建国	スターリン (-53、首相・書記長)
1950	アイゼンハワー (共、53-61)	チャーチル(保、51-55)	50 シューマン・プラン 52 ECSC → 58 EEC	アデナウアー (キリ民、首相 49-63)		フルシチョフ (53-64 第一書記)
1955	55 バス・ボイコット運動 → 公民権運動(キング牧師)	イーデン(保、55-57) マクミラン(保、57-63)	アルジェリア独立運動に対処できず → 58 ド・ゴール首相就任 58 第五共和政 ド・ゴール(大統領、59-68)	54 パリ協定 (西独主権回復)	56 ハンガリー事件 ← 56「スターリン批判」演説	58 フルシチョフ、首相兼任
1960	ケネディ(民、61-63)	60 EFTA(欧州自由貿易連合)	62 アルジェリア独立	61 「ベルリンの壁」構築		
	62 キューバ危機 63 ワシントン大行進 63 ケネディ大統領暗殺	63 部分的核実験停止条約(米英ソ)……緊張緩和		61 「ベルリンの壁」構築 (デタント)、以後多極化の時代に		
1965	ジョンソン(民、63-69) 64 公民権法 65 北爆開始(ベトナム戦争) 68 キング牧師暗殺 R.ケネディ暗殺	ヒューム(保、63-64) ウィルソン(労、64-70)	66 NATO 軍事機構脱退 68 五月革命(ド・ゴール退陣) ポンピドゥー(68-74)	エアハルト (キリ民、63-66) キージンガー (66-69、キリ民+社民)		ブレジネフ (64-82、書記長) 68 プラハの春～チェコ事件
1970	70 チリ、アゼンデ政権成立 史上初の選挙による社会主義政権 73 米、チリで軍事クーデタ支援 ピノチェト軍事政権(-90)	ヒース(保、70-74) 72 EC 加盟		ブラント (69-74、社民+自民) 「東方外交」 70 ソ連・ポーランドと条約締結 72 東西両ドイツ基本条約 73 東西ドイツ、国連加盟		
1975	74 ウォーターゲート事件 → ニクソン辞任 フォード(共、74-77) 75 ベトナム戦争終結	ウィルソン(労、74-76) キャラハン(労、76-79)	ジスカールデスタン(74-81) 75 第1回サミット (先進国首脳会議、ランブイエ)	シュミット (74-81、社民+自民)		
1980	カーター(民、77-81) 79 イラン革命→米大使館占拠事件 レーガン(共、81-89)	サッチャー(保、79-90) 82 フォークランド戦争 (対アルゼンチン)	ミッテラン(社会、81-95)	コール (キリ民、81-98)	80 ポーランド 自主管理労組「連帯」	79 アフガニスタン侵攻 79 アンドロポフ(82-84) チェルネンコ(84-85)
1985	※小さな政府への回帰(新自由主義) レーガン、サッチャー、コール、中曽根など 保守政権による規制緩和、国営企業民営化					86 チェルノブイリ原発事故 86 ゴルバチョフ (85-91)「バレストロイカ」
1990	ブッシュ(共、89-93) 89 マルタ会談	メージャー(保、90-97)		89 東欧諸国の自由化 89 「ベルリンの壁」崩壊 90 東西ドイツ統一		86 チェルノブイリ原発事故 89 マルタ会談 90 ゴルバチョフ大統領 91 ソ連邦崩壊
	91 湾岸戦争	91 湾岸戦争 ……米・英・仏など多国聯軍が、クウェートを侵攻したイラクを攻撃			91 ユーゴ解体 → クロアチア内戦 ボスニア内戦	91 ソ連邦崩壊
1995	クリントン(民、93-01) 93 中東和平合意	92 マーストリヒト条約 → 93 ヨーロッパ連合(EU)発足	シラク(95-2007) 95-96 ムルロワ環礁で核実験再開		93 チェコから スロヴァキア分離	ロシア連邦 エリツィン (大統領、91-99)
2000	ブッシュ(共、2001-09) 01 9.11同時多発テロ	ブレア(労、97-2007)		シュレーダー (社民、98-2005)		プーチン (2000-08)
	01 アフガニスタン空爆……米・英・仏・独ら有志連合がアルカイダを庇護するタリバン政権を打倒 03 イラク戦争……米・英がイラク攻撃、フセイン政権打倒					
2005	オバマ(民、09-17)	ブラウン(労、07-10) キャメロン(保、10-16)	サルコジ(07-12) 09 NATO 軍事機構復帰	メルケル (キリ民、05-)		メドヴェージェフ(08-12)
2010			オランダ(社会、12-17)	2011 アラブの春 ⇄ シリア内戦 イスラム原理主義勢力 IS 台頭 シリアから難民流入、テロ頻発 → 欧米各国で排外主義勢力強大化		プーチン(12-)
2015	トランプ(共、17-)	16 国民投票で EU 離脱決定 メイ(保、16-19) ジョンソン(保、19-)	マクロン(17-)			14 クリミア侵攻 ウクライナ紛争